

年度はじめ訓示

令和4年度がスタートしました。

今日から、気持ちを新たに、そして、町民のみなさんの笑顔がたくさん見ることができるように取り組んでいただきたいと思います。そのためにも、まずは、みなさんが健康で元気で笑顔で業務に取り組むことができるよう、しっかりとした準備をしていていただきたいと思います。今、準備という言葉を使いましたが、私は「大胆かつ繊細」という言葉を念頭において、仕事だけでなく、プライベートでも行動しています。特に新しいことに取り組むとき、何の根拠もなく、ただ、大胆に大雑把に仕事をしてはいけません。それは単に、無謀というものです。詳細な計画を練って、勉強し、バックデータを持ち、すなわち準備をして、初めて、大胆に打って出ることができます。

さて、まちづくりビジョンを基に（産業の振興、子育て支援や生涯学習が充実、誰一人取り残さない、安心安全、町民が主役、健全な財政運営を行う まち）目標達成のため議会で承認された予算に基づき事業を進めていくこととなりますが、これらの予算は、予定されている予算である意味、骨格の予算であり、毎年のことではありますが、追加の予算の対応もしていかなくてはなりません。さらに、自治体 DX の推進など、個別のプロジェクトチームを立ち上げて対応することも想定しています。効率よく仕事を進めていくよう心がけましょう。

それぞれの予算には、それぞれの目的があって、計上されています。くれぐれも漫然と取り組むのではなく、その意味をよく理解して取り組んでいただきたい。

我々は、常に町民の目線で仕事を行うことを念頭に置いて、仕事をしなければなりません。こちらが良かれと思ってしたことが必ずしも町民のためになっているとは限りません。町民のニーズに応えるべく、できないことを探すのではなく、どうしたらできるかを考えることに心がけましょう。情報収集や自己研鑽を怠らず、上司や他の職員と連携をとりながら、取り組んでいただきたいと思います。

みなさんとともに北栄町が持続可能なまちとして発展していくよう、取り組んでいきましょう。

以上、年度初めの訓示といたします。

令和4年4月1日

北栄町長 手嶋俊樹